

# あなたとぎかい

かとり市議会だより あなたとぎかい

2017.11.1 No. 47

発行/香取市議会  
編集/議会広報特別委員会

〒287-8501 千葉県香取市佐原口2127  
☎0478-50-1217 E-mail gikai@city.katori.lg.jp

## CONTENTS

- 特集  
高校生 to 市議会 vol.2『小見川高等学校』  
.....P2~P3
- こんなことが決まりました...P4~P5
- お金の使い道を審査しました/採決結果  
.....P6~P8
- ココがききたいQ&A.....P9~P14
- 12月定例会日程.....P15
- 活動レポート.....P16

笑顔とたくましさを持っている生徒たちは、厳しい練習を積み、世界に向けて頑張っています。(小見川高等学校ボート部)

## 市議会議員の活動レポート 拡大版

9月14日(木)  
「福祉教育常任委員会が市内視察」



9月定例会 福祉教育常任委員会終了後、市内施設視察が行われました。はじめに、園舎老朽化により移転した佐原幼稚園を視察しました。児童数減少により空いていた佐原小学校の旧第三校舎を活用した園舎を視察後、2階に設けられた佐原児童クラブを視察。直接、児童たちに声をかけるなどし、施設の現状を確認しました。続いて、耐震補強工事が完了した佐原小学校体育館を視察。担当者から工事概要を聞くなどし、施工状況を確認しました。

8月25日(金)  
「香取郡市町議会議長会研修大会へ参加」

香取郡市町議会議長会主催の議員研修会が神崎ふれあいプラザで開催され、眞本丈夫議長他議員が参加しました。当日は、日本経済新聞企画委員の山口正人氏による「経済ニュースの読み方」についての講演がありました。「経済ニュースはキーワードで整理する。多様な人材を積極的に活用しようという考え方であるダイバーシティに取り組む企業が増加している」等、わかりやすい解説がありました。現在、進行している少子高齢化による労働人口の減少に対応した人材確保等さまざまな取り組むべき問題の再確認をすることができた研修でした。



9月23日(祝・土)~24日(日)  
「議員クルー全国市町村交流レガッタで熱戦」

「第26回全国市町村交流レガッタ由利本荘大会」が秋田県由利本荘市の吉川ボート場で開催されました。議員シニアの部へ参加した議員クルーは、日頃の練習の成果を十分に発揮しましたが、惜しくも予選敗退となりました。本市からは成年男子の部、壮年男子の部へそれぞれ参加し、壮年男子の部へ出場した『KATORI F.D.チームH』が決勝まで進出しました。惜しくも入賞は逃しましたが、参加クルーたちは秋晴れの下、水上スポーツによる交流を深めました。



## 編集後記 vol.47

9月議会は決算審査議会です。平成28年度の歳入歳出の資料を基に審査し、議員が厳しい質問を行います。市民の大事な税金が正しく使われているか、また少子高齢化に伴う人口減少対策・産業対策等、市職員と議員の真剣なやり取りが行われました。今回の市議会だよりはいかがでしたか。「変わったね」と市民の皆さんに思われるように、まずは手に取ってもらい、そして記事は「正確・簡潔・わかりやすく」を目指して頑張っていきます。

議会広報特別委員会(清)

編集・発行に関し、ご意見・ご要望がありましたら、事務局までご連絡ください。



# 高校生 to 市議会

市内にある高校4校をシリーズでご紹介。高校生の本音に迫ります。第2回は、水上スポーツの盛んな県立小見川高等学校を訪問。カヌー部・ボート部の生徒の皆さんからお話を伺いました。

## カヌー部

### 【戦績】

(インターハイ)男子カナディアンシングル200m2位、女子カヤックシングル500m2位、女子カヤックフオア500m3位、女子総合3位

(カヌー部の活動を教えて。) 部員は男子2人、女子4人の計6人で、火曜日から日曜日までの週6日練習をしています。コーチがいる時は水上練習、不在時は陸上トレーニングがメインです。

(カヌーはいつから?)

全員が小見川中学校の出身で、小学生または中学生の時からカヌーをしています。

(始めたきっかけは?)

親戚がしていたので。/友人に誘われました。/先輩に

誘われて。/兄弟(姉妹)がしていたので自然に。/小学生の時にカヌーの体験教室に参加し楽しかったの。 (入部して、また競技を通して良かったと思うことは?)

勝った時にうれしい! /優勝した時に市の広報等に取り上げられ、カヌーが有名になつていくこと。/メンタル面が強くなりました。/時間管理がうまくなりました。 (学業と両立するコツは?)

宿題を終わらせることで練習

## ボート部

### 【戦績】

(インターハイ)男子ダブルスカル3位 / (全国選抜)男子ダブルスカル5位 / (関東大会)男子ダブルスカル優勝



(左上から)木村太一さん(3年/小見川)、大竹海斗さん(1年/斧島)、小倉陸さん(1年/大根)、片野凜さん(1年/佐原)、鈴木雄大さん(2年/小見)、熱田敏信さん(3年/高萩)、長尾磨周さん(2年/佐原)、松野友哉さん(3年/一ノ分目)、鈴木直也さん(2年/府馬)

(ボート部の活動を教えて。) 週6日、水上練習をしています

ますが、水上に出られない時は陸上練習でトレーニングを積んでいます。弱点克服を目標に、1日約20km漕いでいます。現在、部員が減少傾向にあることが悩みです。

(始めたきっかけは?)

中学生の時に先輩から誘われました。/高校生時代にボートをやっていた父の影響です。/中学の担任に勧められました。/ボートをしていた先輩に憧れて。/船が好き! /他の学校にない部活だったので。

(入部して、また競技を通して良かったと思うことは?)

勝った時の達成感! /苦しい時も漕ぎ続けることで、自分に負けない根性が付きました。/部活で厳しいトレーニングを行っているため、きつく苦しいことにも耐えられるようになりました。/体だけでなく、メンタル面でも強くなりました。

(香取の自慢は?)

やはりボートです!

(市議会議員のイメージは?)

ボランティア活動に参加した時、議員も参加していたので、まちのために、こういう活動をしているんだと思いました。

(議員に望むことは?)

練習環境の整備です。

(将来の夢を教えてください。)

大学へ進学してもボートを続けたいです。/世界で戦えるボート選手になりたいです。/鉄道の運転手が夢ですが、就職してもボートで鍛えたことを生かしていきたいです。/まだ1年生のため、これから全国大会出場を目指して頑張りたいです。



(前列左から)高橋星菜さん(1年/虫幡)、諏訪智美さん(1年/白井)、高野真緒さん(1年/内野) (後列左から)鈴木涼太さん(3年/小見)、福井伸紘さん(2年/小見川)、柳堀あいりさん(1年/野田)



## 第2回 小見川高等学校



# こんなことが決まりました！

平成29年9月定例会を8月29日から9月21日までの24日間にわたり開催しました。平成28年度の各会計決算審査をはじめ、平成29年度補正予算、工事請負契約締結、条例の一部改正などを審議しました。  
審議結果をピックアップアップしてご紹介します。

## ■審議された議案

計	30
市長提出議案	18
決算認定	12
※報告5件	

## 9月 定例会

○議案第1号  
平成29年度香取市一般会計補正予算(第2号)

### PICKUP ① ふるさと納税「さとふる」が好調

平成29年7月から開始した民間サイト「さとふる」でのふるさと納税が好調のため、記念品費等を追加するものです。

Q 返礼品割合が高いが、その理由は。

A 平成28年度実績、平成29年度当初予算と比べ、今回の補正は「さとふる」での寄附のほとんどが1万円のため、返礼品割合をこれまでより高く設定しました。



返礼品の一つである香取市特産品のうなぎの蒲焼き・白焼き

○議案第1号  
平成29年度香取市一般会計補正予算(第2号)

### PICKUP ② 企業立地奨励金制度により新規企業の誘致前進へ

立地奨励金は新規企業分、雇用促進奨励金は新たに23人が、それぞれ不足することから補正をするものです。

Q 市内業者が市内に工場を建設する場合も、この奨励金に該当するのでしょうか。

A 条例の要件を満たす場合は対象となります。

○議案第1号  
平成29年度香取市一般会計補正予算(第2号)

### PICKUP ③ 小学校統合に伴いスクールバス等を購入

小見川南小学校を小見川中央小学校へ統合することに伴い、スクールバスおよび駐車場の購入費を計上するものです。

Q 内容は。

A 児童の登下校送迎用にスクールバスを3台購入します。また、スクールバス駐車場用地として、土地開発基金の土地を購入するものです。



○議案第3号  
平成29年度香取市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)

### PICKUP ④ 平成29年度の介護保険給付準備基金積立金は2億2,505万5千円

平成29年度は、2億2,505万5千円の決算見込みのため、基金の積立額は、約6億8,581万3千円の見込みです。

Q この基金をどのように住民サービスへ反映させていくのか。

A 基金は給付費に充てるのが大原則と考えます。平成28年度は見込みよりも給付が伸びなかったため、残額は基金に積み立てました。今後、給付費の算定を行い、基金を保険料に充てるように検討していきます。

○議案第12号  
香取市印鑑条例の一部を改正する条例の制定について

### PICKUP ⑤ 平成29年12月1日から印鑑登録証明のコンビニ交付サービスを開始予定

個人番号カードを利用し、コンビニエンスストア等の多機能端末で印鑑登録証明の交付を可能とするため、改正を行うものです。

Q マイナンバーカードの交付率が10%に満たない状況で、制度の有効活用ができるのか。

A コンビニ交付サービスは、利用者の利便性向上を図るものですが、この制度のためにはマイナンバーカードが必要となりますので、マイナンバーカードの普及にも寄与すると考えています。



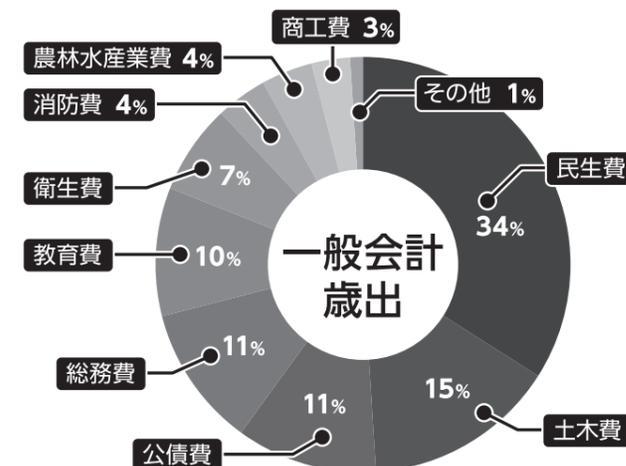
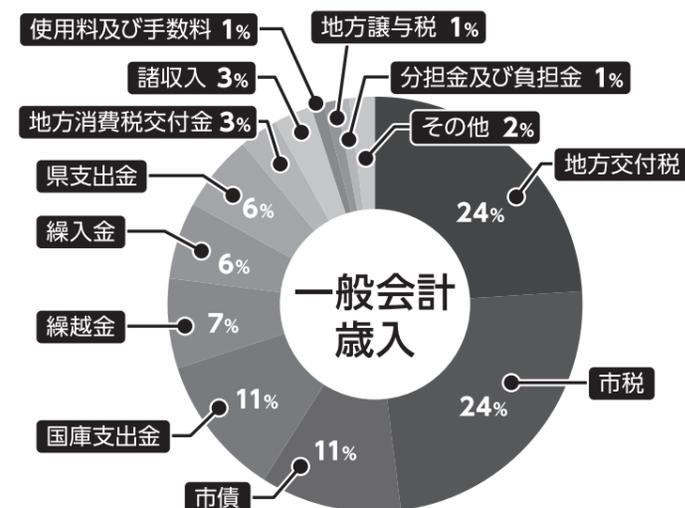
# 平成28年度決算をチェック お金の使い道を 審査しました

市長は、翌年度予算を決める3月定例会までに、監査委員がチェックした前年度決算について、議会の審査を受けなければなりません。9月11日から13日までの3日間にわたり決算審査特別委員会を開催し、皆さんが納めた税金がどのように使われたかを審査しました。審査の結果、全ての決算が認定されました。

一般会計 決算額  
**335億7,050万円**

特別会計 決算総額  
**227億5,843万円**

企業会計 決算総額  
**36億3,784万円**



一般会計		335億 7,050万円	
国民健康保険事業	121億 1,171万円		
介護保険事業	63億 5,692万円		
訪問看護事業	1,393万円		
農業集落排水事業	1億 8,069万円		
観光事業	5億 5,256万円		
下水道事業	24億 6,129万円		
土地取得事業	634万円		
後期高齢者医療事業	8億 78万円		
太陽光発電事業	2億 7,421万円		
企業会計		36億 3,784万円	
水道事業	収益的支出 17億 304万円 資本的支出 17億 2,502万円		
簡易水道事業	収益的支出 1億 1,616万円 資本的支出 9,361万円		

**PICKUP ①**  
一般会計・特別会計・公営企業会計  
黒字もしくは  
収支均衡を維持

**Q** 平成28年度決算の特徴は。  
**A** 液状化対策事業が完了したため、関連する歳入歳出が大幅に減少しました。歳入は、東日本震災復興交付金、震災復興特別交付税が大幅な減となり、歳入総額は前年度より約53億円の減でした。歳出は、伊地山可燃物処理施設整備、小見川中央小学校大規模改修事業および小学校の空調設備設置事業等の完了、液状化対策事業に係る復興交付金基金の積み立てが無くなる等により、歳出総額も前年度と比較して約45億円の減でした。

**PICKUP ②**  
民生費歳出  
前年度比  
13億2,513万円の  
増加で13.22%増

**Q** 平成28年度民生費の歳出について、前年度と比較しているが、要因は。  
**A** 主な要因は、幼保一元化施設整備事業が「おみがわこども園」の整備で約10億1,400万円、臨時福祉給付金事業が年金生活者等臨時福祉給付金で約2億4,100万円、公的介護施設等整備費が「特別養護老人ホームかとり郷福楽園」の整備で5,500万円がそれぞれ増加したものです。

**PICKUP ③**  
スクールバスを  
通学以外の  
教育活動にも  
活用

**Q** スクールバスを児童生徒の通学以外の用途に利用できないのか。また、スクールバスを所有していない学校での使用は可能か。  
**A** 国の補助金を活用して購入しないうちに、スクールバスを所有している学校以外の学校が教育活動で使用する場合には、国の承認が必要となります。3台のスクールバスを所有する佐原中学校は、通学以外の教育活動に年間150時間程度使用しています。他の学校での使用には、登下校の支障にならない時間帯で利用することや、運行委託契約の範囲内であることが前提であり、かつ国の承認が必要です。

**PICKUP ④**  
生活系の  
可燃ごみ  
164トンの  
減量

**Q** 可燃ごみ用のごみ袋が値下げされたが、可燃ごみの搬入量の推移は。また、雑紙などの紙類、プラマークの推移は。  
**A** 生活系の可燃ごみは、平成27年度1万4,839トン、平成28年度1万4,675トンで、164トンの減量となりました。紙類は、平成27年度1,085トン、平成28年度1,110トンで、25トン増加しています。プラマークは、平成29年4月から実施し、目標値の70%にとどまっています。

# ココがききたいQ&A

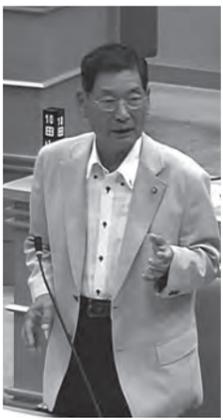
9月定例会では、9月6日(水)・7日(木)に、6人の議員が一般質問を行いました。ここでは、一般質問の内容を要約して掲載しています。



平成31年開院に向け、新たに駐車場が整備された国保小見川総合病院

**Q** 市民の皆さんが心待ちにしている小見川総合病院建設の進捗状況は。  
**A** 新病院は平成29年度第2・四半期に着工予定でしたが、補助金の決定が当初の見込みより若干遅れました。スケジュールに変更が生じていますが、入札の公告を平成29年9月1日に行いました。

国保小見川総合病院の建設予定は



たかぎ ひろし  
高木 寛議員

**Q** 建設経費と財源内訳は。  
**A** 概算事業費は71億1,765万円を見込んでいますが、移転経費や解体工事費等はこれから積算します。財源は、県の地域中核医療機関整備促進事業補助金2億4,860万円、病院事業債68億4,900万円、一般財源6,415万円を見込んでいます。

**Q** 旧小見川西中跡地への清水保育園移転の進捗状況は。  
**A** 平成29年9月中旬に着工、平成30年4月に開園予定と伺っています。

**Q** その整備費用と財源内訳は。また、清水保育園が市に支払う土地の賃料は。  
**A** 清水保育園から伺ったところ、整備費用は旧施設の解体等も含めて、7億6,300万円、その他に外構工事等を実施予定とのこと。財源は認定こども園整備交付金、保育所等整備交付金、市の負担金で補助金総額約3億円を見込んでいるとのこと。賃料は市条例に基づいた減額措置を行った結果、年額59万円を予定しています。

**Q** 関連道路を含め、工事費が30億円以上といわれる山田地区橋ふれあい公園整備の進捗状況は。  
**A** 現在、パークゴルフ場等の造成工事に着手しています。(仮称)交流館建設工事は、平成29年12月議会に契約案件を上程するべく発注に向けた準備を進めています。(仮称)交流館が平成30年度末、パークゴルフ場は平成31年度末の完成を目指して、事業は順調に進んでいます。

**Q** 施設の有効活用を図るための市内外への周知方法は。  
**A** 多くの人を利用されるような綿密な周知方法を組み立て、市内外を問わず、幅広い周知活動の展開を考えています。

**Q** 地方主要道成田小見川鹿島港線栗源地区の沢バイパスおよび上ノ台付近の整備状況は。  
**A** 上ノ台工区の平成28年度末の進捗状況は約66%です。沢工区は、平成29年度内の供用開始を見込んでいます。

## 議員別の採決結果一覧

○:賛成 ×:反対

※議長(眞本丈夫議員)は、採決に加わりません。 ※議案番号右の( )は、審査を付託した委員会名です。 ※採決で賛否が分かれた議案を掲載しています。

議案名等 ▼	審議結果	久保木清司	小野勝正	平野和伯	田代一男	鈴木聖二	高木典六	高木寛	久保木宗一	林信行	田山一夫	高岡正剛	眞本丈夫	伊能敏雄	坂部勝義	伊藤友則	坂本洋子	林幸安	河野節子	平松大建明	根本太左衛門	宇井正一	木内誠	
議案第4号(生活経済建設) 平成29年度香取市 農業集落排水事業 特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第16号(福祉教育) 工事請負契約の締結について (香取市立山田小学校 建設工事(機械設備工事))	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第1号(決算審査) 平成28年度香取市 一般会計歳入歳出決算	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	×	○	×	○	○	○	×	○
認定第2号(決算審査) 平成28年度香取市 国民健康保険事業 特別会計歳入歳出決算	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○
認定第3号(決算審査) 平成28年度香取市 介護保険事業 特別会計歳入歳出決算	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○
認定第9号(決算審査) 平成28年度香取市 後期高齢者医療事業 特別会計歳入歳出決算	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○

## 全会一致の議案等審査結果

議案名の詳細はホームページをご覧ください。

※議案名は要約して掲載しています。

### [市長提出議案]

- 議案第1号~3号、5号~10号 平成29年度 補正予算
- 議案第11号 条例制定(専用水道の設置及び給水)
- 議案第12号 条例改正(印鑑条例)
- 議案第13号 工事請負契約の締結(調整池整備)
- 議案第14号~15号 工事請負契約の締結(山田小学校建設工事)
- 議案第17号 共同処理事務の変更及び規約改正の制定協議(千葉県市町村総合事務組合)
- 議案第18号 規約改正の制定協議(香取市東庄町病院組合)

全会一致で可決

### [決算認定]

- 認定4号~8号、10号~12号 平成28年度 特別会計・企業会計決算

全会一致で認定

「将来にわたり  
医師確保を図る」  
との回答の実現方法は

**Q** 県からの一歩前進した回答を受け、県立佐原病院が地域医療の要としての役割を回復していくために、市はどうか県に対応していくのか。

**A** 県に対しては、県立佐原病院の充実、また、医師の確保の協議をさせていただきたいと伝えています。協議はできるだけ早い時期に開催を要望し、市ができる範囲の部分は率先して行う必要もあると考えています。

**Q** 市ができる範囲で頑張っていきたいとは、具体的な内容は。

**A** 県の動向を第一として見据えた中で、県が行っていくこうとするものについて、市が何らかの財政的な部分も含めて、できる限りの事をしていきたいと考えています。

**Q** 国保の広域化にあたり、国保税の引き下げを、固定資産税の二重取りといわれる資産割の見直し、18歳未満の均等割の減免制度を。



さかもと ようこ  
坂本 洋子議員

**A** 納付金・標準保険料は、平成30年度予算ベースでの算定結果で詳細が明らかになり、算定方式は、国保の運営協議会、有識者と市民の代表のご意見を頂戴しながら決定することになります。国保税減免制度は、通常の減免規定以外に発生した案件に対しては、個別に対応しています。

**Q** 介護度の軽度者の保険外しが進められているが、第7期介護保険事業計画では、65歳以上の保険料はどうなるのか。

**A** 要支援1・2の人が給付を受けたいサービスは、総合事業に移り事業展開しています。また、総合事業を含めて事業量の推計を行っているところであり、現在は未定です。

**Q** 要支援1・2のデイサービス、訪問介護が総合事業に移行したが、サービスの内容に変化はあるのか。

**A** 第7期でも同一のサービスの提供であれば、介護給付費と同額の単価での実施をしたいと考えています。

運動会と部活動について



いとう ともりの  
伊藤 友則議員

**Q** 市内小中学校の運動会の開催時期における現状は。9月開催が多いが、台風や熱中症の観点から5月開催の考えは。熱中症や健康対策、特に水分補給の指導はどうか。

**A** 平成29年度は、小学校22校中3校が5月に、1校が6月上旬に、残り18校は9月中旬開催、中学校は全校9月開催です。運動会等の行事設定は、学校長の判断となり、教育委員会で一律の開催時期の指示は考えていません。熱中症等への配慮は、運動前に教員が健康観察を確実にする、涼しい服装を心掛けさせる、屋外ではテントの設置や日陰を利用してこまめな休憩を取らせる、室内外を問わず30分から60分に1回の十分な水分を計画的に取らせる等、今後も各学校を適切に指導していきます。

**Q** 組体操は盛り上がりや達成感がある。しかし、高い段のパフォーマンスには練習・本番での事故・ケガも心配されることでの注意点並びに取り止めはあったか。

**A** 小学校では、組み体操は実施していません。中学校では、平成29年度は全校実施予定です。実施には、生徒の発達段階や運動能力に応じた適切な設定、十分な練習時間の確保、生徒の実態に即した段階的な指導をしています。



デイサービスで和やかなひと時(ひまわり苑 デイサービスセンター)

**Q** 住民の生活環境の向上と地域経済の活性化を目標に、県内で広がる住宅リフォーム助成制度の創設を。

**A** 市の住宅リフォーム助成は、耐震補強工事と一体に行うリフォーム工事を対象としています。条件を付けない助成制度の実施は、引き続き市民生活の安心・安全を目指した住宅対策の観点から、現在の制度を継続するほか、必要に応じ政策課題を見極めながら、その充実を検討していきたいと考えています。

**Q** 小中学校の部活動顧問の土・日曜日、祝日と平日の指導時間状況は。

**A** 指導時間は、4月から10月は朝練習を含め2時間から2時間半程度、11月から3月は、おおむね1時間程度です。多くの学校が月曜日を部活なしとしています。土・日曜日、祝日の部活動は、各学校長の判断により適切に実施されています。

**Q** 顧問が用具備品等を自費購入していないか。

**A** 把握していません。

**Q** 外部講師の導入状況は。

**A** 平成29年度は、学校ボランティア制度により、中学校4校でサッカー、卓球、バスケットボール、吹奏楽で、延べ10人の外部指導者を導入しています。

**Q** 部員数の減少から学校の単独チームでの大会参加が厳しく、他の学校との混合チームでの大会出場状況は。

**A** 中学校では、平成28年度秋の新人大会から平成29年度の春の郡市大会まで、野球やサッカー、バレーボールで延べ11チームが混合チームで各種大会に参加しています。3年生最後の7月の大会で、全てのチームが学校単独で出場できました。



5月に運動会を開催している神南小学校

地域公共交通の要である  
循環バスの充実を

**Q** 北佐原ルートの循環バス利用者から「茨城県稲敷市西代にあるショッピンセンターに立ち寄って欲しい」と要望があった。ルートの変更は可能か。

**A** 要望が多いようであれば市内の商業者等と十分に協議した上で、検討していきます。

**Q** 循環バスを利用する高齢者から「バス停にベンチを設置できないか」と要望があった。ベンチの設置はできないか。

**A** ベンチの設置は、公共施設の敷地内など、安全が確保されている条件が整った場所に限っています。循環バスは狭い道路を運行している路線もあるので、ベンチの設置による危険性や、他の交通への障害を十分に考慮する必要があります。ただし、ベンチを設置することで、利用者の利便性が向上し、バスの利用促進にも繋がる部分もありますので、要望や設置場所の状況等に応じ、適宜対応していきます。

狭隘道路の大型車の通行は  
規制強化の検討を

**Q** 環境基本条例には、市は環境の保全のために事業者と必要な協定を締結するように努めるとある。再生土処分場も当てはまると思うが、見解は。

**A** 市では、再生土等の埋立て行為について、協定の締結対象とするよりも、一刻も早い条例化による規制を優先したいと考えています。

**Q** 道路の破損と修繕は生活上、産業振興上支障がないようにすることが求められるが、市道の維持管理体制は。



市道Ⅱ-47号線(大角)



たしろ かずお  
田代 一男議員

**Q** 平成28年5月に「母子保健法」が改正され、妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援を行う「子育て世代包括支援センター」の整備が市町村の努力義務となったことをどう捉えているか。また、取り組み状況は。



循環バス(市役所前停留所)



うい しょういち  
宇井 正一議員

**A** 幹線道路は、耐荷重等を考慮した舗装を行っていきます。また、生活道路は、交通量に対応した舗装構成で整備しています。

**Q** 大型の重量積載車が狭隘な道路を頻繁に通行し、市道を著しく破損している事案がある。事前の協定締結も検討すべきでは。

**A** 行政による許認可等が必要な事業に関して、許可権者と事業者との間で協定を締結する案件は、その協定書に道路管理者の意見を盛り込むこととしています。道路施設の保護や補修等は、事業者が対応することになります。

**Q** 再生土処分場の規制に対する取り組みと今後の方針は。

**A** 平成29年8月18日の「知事との意見交換会」で、再生土埋立てを規制する条例を早急に制定し、厳格な対応策を講じるよう強く要望するとともに、香取・海浜地域の4市長3町長の連名で要望書も提出しました。知事からは、時期の明示まではあり

**A** 妊娠期から子育て期に至るまで、不安を感じることや孤立することのないよう、継続的な支援体制を整備することは重要なことと認識しています。7月には「子育て世代包括支援センター」設置に向けた検討会を実施していますので、今後も関係機関と協議を進めていきます。

**Q** 平成28年12月に「がん対策基本法」が改正され、平成29年度から小中学校で「がん教育」が始まった。その意義をどう捉えているか。また、具体的な取り組み状況は。

**A** がん教育を通して健康に関する基本的教養を学ばせ、命の大切さを理解させることは大切であると捉えています。具体的には、3つの事項を学校に指導していきます。1つ目、保健の授業で生活行動が原因となつて起こる病気の予防を正しく理解すること。2つ目、がん教育推進のための教材やリーフレットを活用し、生活習慣の改善や、がん検診等を理解すること。3つ目、外部講師を活用し、喫煙や薬物が及ぼす健康への影響等について理解を深め、健康や命の大切さを認識することです。

ませんでした。が、早急に対応しなければならぬとの見解が示されました。今後は、これを踏まえて、県が整備する新たな規制の方針、施行時期等を注視していきます。

**Q** 太陽光発電所は、原発に頼らないことから推進されるべきであるが、周辺住民の生活を守るための条例制定、電磁波障害による影響等検討すべきでは。

**A** 事業の認定には、事業計画の策定を義務付けして、地域住民説明会の開催、メンテナンスや事業終了後の設備の処分等の適切な実施の順守を求めています。さらには、違反時には改善命令や認定取り消しを可能としていることから、現時点では市条例の制定は考えていません。

**Q** 香取市幹線道路整備計画の進捗状況と見直しの予定は。

**A** 現在策定中の第2次香取市総合計画を踏まえ、交通量や土地利用等を考慮し、見直しを行います。明確な時期は決まっています。

# 市議会をより詳しく知りたい時は ご利用ください! 市議会会議録と議会中継

議会日より、要約表記で掲載しているため、詳しくは市議会ホームページや会議録をご覧ください。



## 会議録

会議録は、市議会ホームページ「会議録検索」から閲覧できるほか、製本された会議録は次の場所で閲覧できます。

- 市役所1階の情報コーナー
- 市役所6階の議会事務局
- 佐原中央図書館
- 小見川図書館

9月定例会の  
会議録が  
ご覧いただけるのは  
11月中旬に  
なります。



## 議会中継

定例会・臨時会のライブ中継は、市議会ホームページ及び市役所で視聴できます。録画映像は、おおむね1週間後、市議会ホームページから視聴できます。

9月定例会のライブ中継  
視聴件数  
延べ **1,092**件

香取市議会ホームページ閲覧方法▶ 香取市議会検索、もしくは香取市のホームページから市議会のページを選択  
香取市ホームページ <http://www.city.katori.lg.jp/> 香取市議会ホームページ <http://www.city.katori.lg.jp/gikai/>

## 香取市議会では、本会議の生中継と録画中継を行っています



議会生中継

過去の議会中継

### 請願・陳情の提出方法

12月定例会では、11月16日(木)午後4時までに提出された請願・陳情を審査します。

#### 請願

市議会議員の紹介が必要です。受理した請願は、議会運営委員会で取り扱いについて協議されます。付託された請願は委員会審査され、議会最終日に、採択・不採択を決定します。

#### 陳情

市議会議員の紹介は不要です。取り扱いは請願と同じです。

#### 書き方

- ◆趣旨と理由は簡潔に書いてください。また、場所等を特定している場合は、地図等を付けてください。
- ◆請願(陳情)者の住所・氏名・連絡先を記入し、押印してください。本人の署名がある場合は、押印は必要ありません。請願の場合には、紹介議員の姓名・押印、もしくは署名が必要です。

※詳しくは議会事務局までお問い合わせください。☎0478-50-1217

#### 提出方法

香取市役所6階 議会事務局に持参、もしくは郵送してください。

持参受付 平日午前8時30分～午後5時15分(年末年始等、閉庁日を除く)

郵送先 〒287-8501 千葉県香取市佐原口2127 香取市議会事務局宛

### 12月 市議会を傍聴しませんか?

#### 定例会の日程

11/27日(月)	本会議
29日(水)	
12/6日(水)	本会議
7日(木)	(一般質問調整日)
8日(金)	
11日(月)	常任委員会
12日(火)	
15日(金)	本会議

※上記は予定であり、変更となる場合があります。

## 一般質問 ココがききたいQ&A

### 水道管の老朽化対策は 広域連携で運営基盤の強化

**Q** 平成29年度の予算案に基づいた水道事業の現状と将来の見通しは。

**A** 人口減少や節水意識の高揚による水需要の減少、水道施設の老朽化による改良・更新経費の増加等から、水道事業の置かれている環境は厳しい状況にあると認識しています。安定した水道システムの構築を図るため、老朽化した施設の更新や関連する施設の統廃合、事業のスリム化による経営基盤を強化し、効率的な運営を行い、将来にわたり安全・安心な水を供給していきます。



全面更新が予定されている城山第二浄水場

**Q** 水道設備の資産管理で欠かすことのできない水道台帳の整備状況は。

**A** 水道事業区域ごとに整備していた管路台帳を1つに統合するとともに、平成22年度から電子化を進め、平成29年度末に全水道事業区域の台帳整備が完了予定です。

**Q** 更新が必要な石綿セメント管はどのくらいあるか。また、必要な場所は。

**A** 平成28年度末で、市の水道管路延長約664kmのうち、石綿セメント管が約124km残っています。佐原水道事業区域約45.6km、小見川・山田水道事業区域約78.3km、栗源水道事業区域約0.1kmです。

**Q** 年間どのくらいの距離が更新できるのか。また、すべて更新するのに必要な期間は。

**A** 1年間に約4kmの布設替工事を実施し、すべての更新には約30年を想定しています。



おの かつまさ  
小野 勝正議員

**Q** 市で取り組んでいるアセットマネジメントによる結果に基づいて、どのように水道料金を設定しているか。

**A** 施設の更新需要が高まる中、新たにアセットマネジメントの実施を検討し、更新事業を考慮した財政計画および水道料金の設定に生かしていきます。

**Q** 広域連携が市の将来を担うと考えるが、施設更新の計画は。

**A** 城山第二浄水場の全面更新および、小見川・山田・栗源地区の給水場等の統廃合を予定しています。

**Q** 人口が減少しても持続可能な社会とは何か。市の人口減少対策は。

**A** 市の持続には、人口減少を抑制し、地域活力と経済活動の維持が必要です。市では、平成27年度に「香取市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、重点的な施策を抽出し、集中的かつ横断的に施策を遂行しています。

**Q** P D C A サイクルの取り組みによる成果は。今後の取り組みは。

**A** 認定農業者数および集落営農組織数、ファミリーサポートセンター会員登録者数、循環バスの利用者数が目標を達成しています。今後は、対処すべき効果的な施策を有機的に連関させ、スピード感を持って各種施策を実施することが肝要と考えます。